

東伊興小だより

1 月号

令和 7 年 1 月 8 日
足立区立東伊興小学校
校長 藤原 かほり

乙巳（きのと・み）の年『発展・向上』

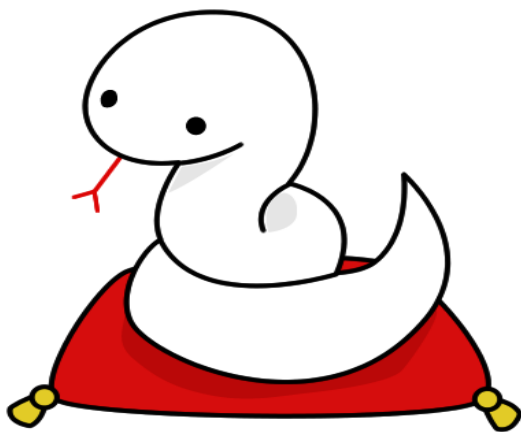
校長 藤原 かほり

明けまして、おめでとうございます

新しい年を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、ご家族とともに健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年中は、東伊興小学校の教育活動に、多大なるご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。ありがとうございました。本年も引き続き、よろしくお願いいたします。皆様にとって、今年一年もすてきなよき年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。



さて、約2週間の冬休みを終え、後期後半が始まりました。静かだった校舎は、子供たちの笑顔と元気な声で活気に満ちています。後期後半は、50日間（6年生は51日間）しかなく、大変短いです。今の学年のまとめをする、次の学年に上がる準備をするなど、とても大切な3ヶ月間になります。一日一日の学習や生活を大切にして、お世話になった「人」や「もの」に感謝の気持ちをもったり、自分や仲間、友達の「成長」を振り返ったりしながら、充実した学年末を送ってほしいと思います。



今年は十二支で言うと、巳（み：へび）年です。十干では、乙（おつ：きのと）の年ですので、今年の干支は、乙巳（きのと・み）となるようです。十二支の巳（へび）は、脱皮を繰り返す姿から「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」というすてきな意味をもっているそうです。一方、十干の乙（きのと）は「木」の要素をもち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味をもつそうです。そのため、乙巳（きのとみ）の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年だと考えられているそうです。まさに“今”にあてはまる事柄だと思います。

予測不能なこれからの時代、様々な考えや思いなどが飛び交う多様な時代です。伝統を大事にしながらも、時代の変化に対して、柔軟に受け入れたり、考えたり、工夫できたりする能力が大人も子供も必要になります。広い視野をもち、いろいろな考えや思いなどを受け止め、お互いのよさを取り入れ、伸ばし合い、未来に向かって進んでいかなければなりません。そして、教員は、子供たちが得意な力を発揮し、発展していくために、教員自身の自己教育力をさらに高めることが必要不可欠です。このことを念頭において、子供たちのための教育活動を今年も行っていきます。子供たちが、自らの目標を設定し、それに向かって自ら働きかけ、学び続け向上し、成長し続けられるように、教職員一丸となって導いていきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

1月の行事

1	水	元日	17	金	書き初め展始
2	木		18	土	
3	金		19	日	
4	土		20	月	キャリアタイム 委員会 すっからかんデー 縦割り班遊び
5	日		21	火	3—1 研究授業(5時間授業) その他のクラスは4時間授業
6	月		22	水	4時間授業
7	火	冬季休業日終	23	木	書き初め展終 放課後ステップ あだちからの日
8	水	集合朝会 安全指導日 4時間授業(給食なし)	24	金	
9	木	ユニセフ集会 4 5 6年発育測定 下校指導週間日	25	土	スポーツ大会サッカー(希望者5 6年生) 総合スポーツセンター
10	金	1 2 3年発育測定 下校指導週間日	26	日	
11	土		27	月	朝会 もりもりウィーク始(31日まで)
12	日		28	火	
13	月	成人の日	29	水	
14	火	クラブ	30	木	体育集会 4時間授業
15	水	不審者対応避難訓練 4時間授業	31	金	展覧会一日目(児童鑑賞日) 5時間授業(全学年14時終了)
16	木	6年社会科見学	2月1日		展覧会二日目(保護者鑑賞日) 5時間授業(全学年13時40分終了)

日光自然教室

<6年担任>

6年生は、12月2日(月)～12月4日(水)に日光自然教室に行ってきました。6月からの延期で寒い時期での実施となりましたが、充実した2泊3日を過ごしました。

5年生で行った鋸南自然教室では、仲間との協力や感謝の気持ちをもつことの大切さ、5分前行動などを学び、実践することができました。今回の日光自然教室では鋸南の経験を生かして、一人一人が見通しをもって行動するなど、さらに成長した子供たちの様子を見ることができました。

また一つ大きな行事が終わってしまいましたが、卒業に向けて、学んだことを生かしながら残りの学校生活を過ごしていきます。



【華厳の滝】



【日光東照宮】